

2022年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年5月12日

上場会社名 株式会社 カッシーナ・イクスシー
 コード番号 2777 URL <http://www.cassina-ixc.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 森 康洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部長 (氏名) 小林 要介

TEL 03-6439-1360

四半期報告書提出予定日 2022年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期第1四半期の連結業績(2022年1月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第1四半期	1,740	27.8	100		99		77	
2021年12月期第1四半期	2,409	28.2	38	85.9	54	80.0	27	82.8

(注) 包括利益 2022年12月期第1四半期 77百万円 (%) 2021年12月期第1四半期 27百万円 (82.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第1四半期	20.39	
2021年12月期第1四半期	7.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年12月期第1四半期	9,308	5,446	58.5
2021年12月期	9,145	5,675	62.1

(参考) 自己資本 2022年12月期第1四半期 5,446百万円 2021年12月期 5,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期		0.00		40.00	40.00
2022年12月期					
2022年12月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	11.5	200	20.4	190	31.5	100	35.4	26.36
通期	11,000	4.0	1,000	70.1	975	60.9	560	43.1	147.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年12月期1Q	4,091,100 株	2021年12月期	4,091,100 株
期末自己株式数	2022年12月期1Q	296,936 株	2021年12月期	296,936 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年12月期1Q	3,794,164 株	2021年12月期1Q	3,794,164 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,484,781	3,609,700
受取手形及び売掛金	789,517	688,584
商品及び製品	2,013,324	2,149,305
仕掛品	98,216	113,203
原材料及び貯蔵品	280,076	291,278
その他	572,585	556,348
貸倒引当金	△3,654	△2,003
流動資産合計	7,234,847	7,406,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	778,506	756,207
その他(純額)	429,020	426,334
有形固定資産合計	1,207,526	1,182,541
無形固定資産		
	5,849	5,129
投資その他の資産		
その他	700,960	717,980
貸倒引当金	△3,375	△3,375
投資その他の資産合計	697,584	714,604
固定資産合計	1,910,960	1,902,275
資産合計	9,145,808	9,308,694
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	478,488	542,137
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	455,606	464,232
前受金	647,306	930,391
未払法人税等	1,006	251
賞与引当金	229,238	123,217
その他	457,025	466,619
流動負債合計	2,278,670	2,536,849
固定負債		
社債	390,000	385,000
長期借入金	738,431	879,519
退職給付に係る負債	7,194	7,590
その他	55,916	53,264
固定負債合計	1,191,542	1,325,373
負債合計	3,470,212	3,862,223

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	741,224	741,224
利益剰余金	4,944,038	4,714,913
自己株式	△109,667	△109,667
株主資本合計	5,675,595	5,446,470
純資産合計	5,675,595	5,446,470
負債純資産合計	9,145,808	9,308,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)
売上高	2,409,004	1,740,289
売上原価	1,259,372	908,902
売上総利益	1,149,632	831,386
販売費及び一般管理費	1,110,735	932,206
営業利益又は営業損失(△)	38,896	△100,820
営業外収益		
受取利息	21	261
為替差益	11,906	—
買掛金消却益	4,863	181
受取補償金	—	3,111
その他	992	810
営業外収益合計	17,784	4,365
営業外費用		
支払利息	2,172	1,514
為替差損	—	1,244
その他	419	442
営業外費用合計	2,591	3,201
経常利益又は経常損失(△)	54,089	△99,656
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	54,089	△99,656
法人税等	26,828	△22,298
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,260	△77,358
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	27,260	△77,358

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,260	△77,358
四半期包括利益	27,260	△77,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,260	△77,358
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、四半期連結財務諸表及び期首の利益剰余金に与える重要な影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表への影響はありません。